

# パーソナル・サポート・モデル事業

資料 7

労働雇用課

## 1 目的

就労して安定的な自立生活を送ることを希望しながら、その実現を阻害する様々な問題を抱える方に対して、その方のニーズに合わせて、制度横断・継続的に各種支援策のコーディネート等を行う。

国の新成長戦略（平成 22 年 6 月 18 日閣議決定）に位置付けられた、「キャリア段位制度とパーソナル・サポート制度の導入」に基づくモデル・プロジェクト第 2 次分として、国から選定を受け実施。（全国 19 地域で実施中）

## 2 事業内容

複数の課題を抱える就業希望者に対して、次の事業を委託により実施する。

### (1) 専門機関の設置

センター名	CPS	PS	APS		計	備考
			常勤	非常勤		
長野	1名	1名	4名	5名	11名	H23.3.30 開所
松本	—	1名	2名	6名	9名	H23.6.15 開所
上田	—	1名	1名	4名	6名	H23.6.22 開所
計	1名	3名	7名	15名	26名	

\* 非常勤 APS の登録者は 35 名（上記の 15 名を含む。H23.8.31 現在）

(2) 実施内容 支援対象者の現状を把握のうえ個別の支援計画を策定し、関係支援機関への案内・同行等により支援対象者の有する複雑な課題の解決、就業活動及び就業後の生活の安定化をパーソナル・サポーターが一貫して支援する。

(3) 事業実施期間 平成 23 年 3 月 1 日～平成 24 年 3 月 31 日

委託先：一般社団法人 長野県労働者福祉協議会

3 平成 23 年度予算額 72,096 千円（財源：緊急雇用創出基金）

### [参考]各サポーターの職務について

区分	職務内容
チーフ・パーソナル・サポーター (CPS)	・統括責任者、ネットワーク構築、行政への働きかけ、制度の周知
パーソナル・サポーター (PS) アシスタント・パーソナル・サポーター (APS) * APS は PS の補佐（非常勤を含む）	・支援対象者と問題点を共有化、支援方針・目標を設定、支援計画の作成 ・関係支援機関への案内・同行 ・各種の支援を実施する関係機関との連絡・調整 ・生活・就職困難者に理解のある企業等の開拓 ・ジョブコーチング事業の実施